

「行事報告」

令和3年度 第2回巡検会「宮崎県鞍岡・五ヶ瀬地域」

小畑 功*

はじめに

今回は、宮崎県鞍岡・五ヶ瀬地域の地質を調査・研究されている元熊本大学教育学部教授の田中均先生に案内者となっただき、「宮崎県鞍岡・五ヶ瀬地域の黒瀬川構造帯を巡って」というテーマの下で、巡検会を実施した。本稿では、巡検地と採集物は以下の通りである(図1)。

黒瀬川構造帯の地質概要

約4億年の放射年代をもつ火成岩類・変成岩類、蛇紋岩などととも、黒瀬川構造帯を特徴づける地質体の一つにシルルーデボン系から白亜系までの陸棚～汽水・陸成相の正常堆積物が知られている。これらの中には、他の構造帯に分布する同時代層とは異なる動物群をもつものがあり、それぞれの時代のテクトニクス、古地理、古生物地理などの理解の上で、黒瀬川構造帯の浅海陸棚・非海成堆積物は重要な情報を含んでいる。

巡検内容

観察地点1

浜田(1959)は、本地域のシルルーデボン系(祇園山層: 齊藤・神戸, 1954)を下位から順にG1層～G4層に区分した。その模式地がこの観察地点である。この道路下の妙見神社の転石にクサリサンゴや四射サンゴが見られ、採集できた。

観察地点2(大石層観察ポイント1)

チャートは陸からの生物起源物(炭素)を含み、赤色・灰色・黒色が多く、白色は、はるか沖合の海底の堆積物である。いずれも放散虫化石を含むものがある。ここでは黒色のチャートを採集する。また、酸性凝灰岩は緑色が多く、火山活動由来のものである。

観察地点3(大石層観察ポイント2)

この観察地点は、この大石層の後期三畳紀二枚貝産出地点である。大石層(齊藤・神戸, 1954)は、五ヶ瀬川上流、祇園山の南西から三ヶ所川流域、中登岳の南に分布し、延長は12kmに及ぶ。北限と南限はそれぞれシル

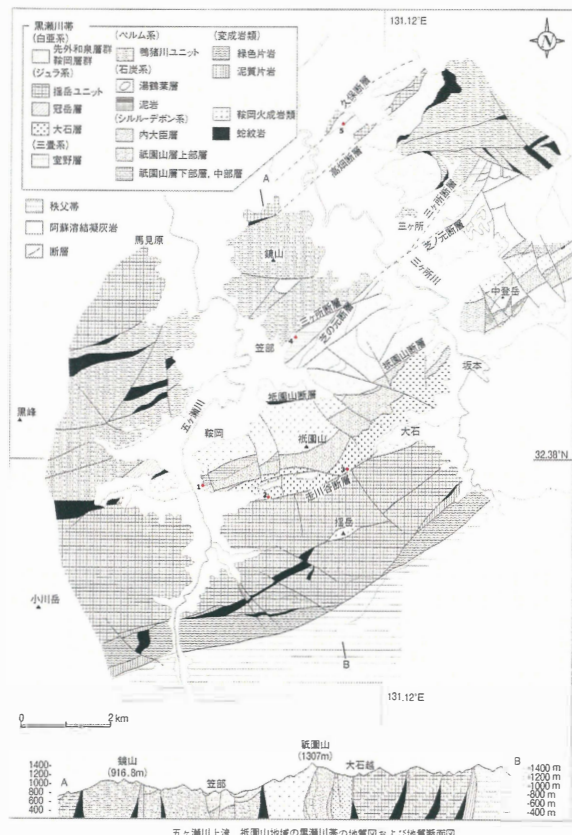


図1 地質図及び巡検地点。田中ほか(1997)を改変。



図2 転石よりサンゴ化石採集(観察地点1)。

ル系祇園山層および鞍岡火成岩類、ジュラ紀メランジュ揺岳ユニットと断層で接する(神戸, 1957)。

大石層は、タービタイト性砂岩泥岩層を主とし、泥岩、塊状・厚層理砂岩、含礫泥岩などを含む(田中ほか, 1997)。砂岩は、三畳紀新世カーニアン～ノーリアンを示す二枚貝を産する。

* 熊本県熊本市
2022年9月21日受付, 2022年11月15日受理



図3 黒色チャート観察（観察地点2）.



図5 祇園山南部の笠部隧道付近の沢，室野層から三畳系の二枚貝化石（モノチス）採集（観察地点4）.



図4 大石層の後期三畳紀二枚貝化石産出地点（観察地点3）.



図6 五ヶ瀬町高畑付近，高畑層の二枚貝化石採集（観察地点5）.

観察地点4

祇園山南部の笠部隧道付近の沢で，室野層から三畳系の二枚貝化石（モノチス）を採集する。室野層は，寺岡（1970）命名，模式地は五ヶ瀬町室野。祇園山レンズ状部の北側で，笠部東部と室野東部の2地点の狭い範囲に分布。主に砂岩と泥岩の厚層の互層からなる。

観察地点5

五ヶ瀬町高畑付近で二枚貝化石を採集する。高畑層は，斉藤・神戸（1954）によって命名され，寺岡（1970）も踏襲し，赤色の礫岩をもとに八代層に対比した。その後，Sogabe（1996）は高畑層を再検討し，下部の砂岩優勢層を久保層および上部の礫岩優勢層を高畑層と再定義し，それらの累層間には顕著な不整合が存在するとした。

高畑層は岩相をもとに下部層の砂岩優勢層と上部層の赤色礫岩優勢層に区分できる。下部層は灰色中～粗粒塊状砂岩からなり，北東方向に向かってより礫質な岩相に側方変化する。この塊状砂岩から三角貝をはじめ，20種近い二枚貝を主とした化石を散点的に産する。

高畑層から産出する化石種の中で，八代層および上部アルビニアン～セノマニアン御所浦・御船層群の種と共通および類似した種は4割ほどであり，残り約2割が本層の特有な種である。

おわりに

今回の巡検会には9名が参加した。たいへん天候に

恵まれ，秋の爽やかな風と紅葉の中での巡検会となった。今回，田中先生の案内で宮崎県鞍岡・五ヶ瀬地域の地質について数多くの二枚貝化石等採集を通し，興味深く学ぶことができた。案内者の田中均先生に心より感謝申し上げる。

文献

- 浜田隆士，1959. 西南日本外帯ゴトランド系の層序と分帯。地質学雑誌 65, 688-700.
- 神戸信和，1957. 5万分の1地質図幅「鞍岡」及び同説明書。地質調査所。51p.
- 斎藤正次・神戸信和，1954. 宮崎県西臼杵郡三カ所村鞍岡付近の地質—ゴトランド系・二畳系ならびに白亜系の新しい分布—。地調月報。5, 103-109.
- Sogabe, A., 1996. Stratigraphy and Geological development of the Chichibu terrane in the Kuraoka district., Miyazaki Prefecture, Kyushu. Journal of Science of the Hiroshima University, Series C, 10(4), 607-681.
- 寺岡易司，1970. 九州大野川盆地付近の白亜紀層。地調報告，237, 84p.
- 田中 均・高橋 努・曾我部 淳・宮本隆実・田代正之，1997. 宮崎県五ヶ瀬地域の中生界と二枚貝化石相。熊本大学教育学部紀要，46, 自然科学，9-44.